

花の苑タイムズ

高崎花の苑3号館完成 施設の一部整備進む



平成29年3月10日発行
第30号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL:027-329-7211
社会福祉法人健全会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会

さて、私達はとても新しい時代にさしかかっています。私達がこの事業に手を染めたのは二十世紀末から二十一世紀初頭にかけての事です。ちょうど介護保険法の施行がかまびすしく議論されていた頃になります。その当時、私達の世界は今よりもっともっとシンプルでした。

パブルの覆宴が過ぎ去った巷で「チーズは何処に消えた」という短い高話が好きに読まれていたと記憶しています。(これはあくまで個人的な印象によるものです。)

私はチーズの所在には関知していません。でも時間の経過は私達が充分に保有していた筈の幾つもの可能性をどこかに消し去ってしまった。今はそんな気がしています。

「挨拶」高崎花の苑施設長 加藤和昭

特別養護老人ホーム高崎花の苑は、平成二十六年四月に開設し、続いて平成二十七年九月には二号館を開設、そしてこのほど平成二十九年三月に三号館を無事開設しました。

これもひとえに、ご利用者およびご家族をはじめ、関係機関、地域の皆様のお力添えの賜物と感謝しております。

特別養護老人ホーム高崎花の苑の運営基本方針は非常にシンプルで明確なものです。

①日常的に介助が必要であり、在宅生活困難な方の積極的な受け入れを行う。
②通院透析をされながら生活をされている方の優先的な受け入れを行う。

あなたがたへ
秋山 末司

じつと見つめてごらん
あなたの手
ぐつとにぎりしめてごらん
君の手
この手で
今日の苦しみを乗り越えるのです
この手で
今日を明日につなぐのです
行く手には
苦しみが待ちかまえて
いる
悲しみも待ちかまえて
いる
でも この手で
苦しみも 悲しみも 乗り越えるのです
いつの日か
小さな幸せをつくるために
借り物でない
君の手 あなたの手
その幸せをしっかりと
かむのです
その力がひそんで
いる
君の手 あなたの手

花の苑 タイムズ 発行30号記念

寄稿 社会福祉法人健全会 常任理事 高橋英郎

高崎花の苑広報紙「花の苑タイムズ」が三十号を迎えるという話を耳にしました。広報委員会の皆さんをはじめ関係者各位の熱意には頭が下がる思いです。熱意ばかりで

市民福祉大会開催

二月十八日 (高崎市等主催)

第三十九回たかさき市民福祉大会(主催：高崎市、高崎社協)が二月十八日、高崎市文化会館で開かれ、永年にわたって福祉事業に功績のあった方々への顕彰とともに、福祉の充実を推進するため、ボランティア等を含めた地域の構成員が一段と連携・協働を推進するとして大会宣言(別掲)が発表されました。

このうち、ボランティア顕彰では、当施設が推薦した「マジック愛好会仲良しクラブ」が、団体の部で、永年の活動と功績を讃えられ授賞しました。



長、松橋亮高崎市社会福祉協議会会長等が挨拶に立ち、福祉ニーズが複雑多様化する中、行政のみならず地域で支え合う重要性を再認識するとともに「誰もが住み慣れたこの高崎市で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けて、更に努力を続けていくことなどを確認しました。

『少子高齢社会の進行や働き方など生活様式の変化に伴い、私たちが取り巻く地域社会や家庭環境は大きく変容してまいりました。また、住民同士の繋がりも希薄化も相まって地域の相互扶助機能も急速に力を失い、さらには孤立死や引きこもりなど

の社会的孤立の問題、経済的困窮など生活課題が顕在化しています。

このような中、国においては、子ども・障害・介護等の分野で制度や施策の見直しが行われていますが、複雑・多様化するニーズに対応するためには、福祉サービスの縦

割りを改善するとともに、制度の狭間にある問題にも果敢に取り組み、その解決の仕組みを創っていくことが求められています。

そのためには、住民をはじめ、ボランティア、NPO、福祉施設、医療機関、企業、行政、社会福祉協議会など地域のあらゆる構成員が福祉の担い手として連携・協働し、制度外のサービスや活動を積極的に展開するとともに、コミュニティの再生と共助の輪を広げていかなければなりません。

本日、ここに第三十九回たかさき市民福祉大会を迎え、私たちは地域で支え合うことの大切さを今一度認識し、様々なニーズに対して真摯に向き

地域掲示板

★高齢者あんしんセンター
I M W S 日高北が四月一日より左記に移転します。新しい住所、電話番号は次の通りです。
●新住所 高崎市日高町三四九 日高在宅療養支援センター内
●電話番号 〇二七三 八四一八二一八

季節折々の歌

●角巻に お国はどちら
伺いを わたし雪国
越後の生まれ

●直政と 義母直虎の
活躍を 大河ドラマは
一年で見せ

●湯治宿 窓から見える
残り雪 今日帰る
選ぶお土産
(秀峰)

「地域交流作品展」開催中

(花の苑一階フリースペース)

新高尾公民館
和紙ちぎり絵の会

浜尻公民館
水仙の会

